

ごてんば社協だより

ひだまり

新たに寄り添い支援事業を始めました

御殿場市社会福祉協議会では、みなさまの生活の安定を守るため、国の生活困窮者自立促進支援モデル事業として「自立相談支援事業」と「家計相談事業」を、6月1日から始めました。

生活にさまざまな問題を抱え、経済的にもお困りの方に寄り添い、問題の解決や、困窮状態からの早期脱却、再び困窮状態に陥ることを防止することを目的に、市内外のさまざまな支援機関と連携し、生活の改善、社会的・経済的自立に向けて総合的な支援を行います。



相談は無料です。お気軽にご相談ください

寄り添い支援室

相談窓口 御殿場市萩原988-1 市民交流センターふじざくら内

受付時間 月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:15

●お会いしてお話を伺います。また、

電話 **70-6801** FAX **89-5501**

eメール info@gosityakyo.jp でも受け付けます。

●ご来所の場合は事前にご一報願います。

また、ご希望によりご自宅等へも伺います。

ひだまり No.252 もくじ

- 寄り添い支援事業を始めました…… 1・2
- 25年度事業報告……………3
- 25年度決算報告……………4
- デイサービス紹介/セラピードッグ……5
- 福祉情報玉手箱……………6

自立相談支援事業とは

困窮状態にある方、困窮状態になる恐れのある方の相談に応じ、抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認します。

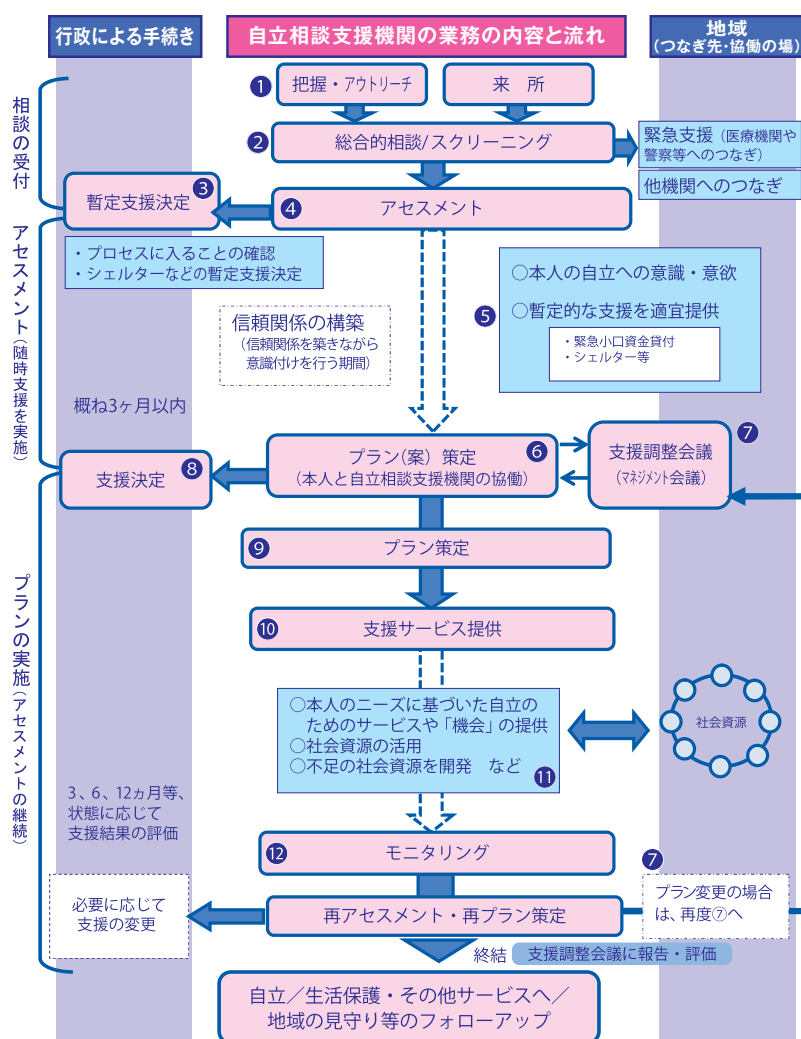
個人の状態にあった支援計画を作成し、課題の解決に向けて、他の事業や関連事業との連携を含めた支援を包括的に行います。



家計相談支援事業とは

家計の再建に向け、家計収支全体の改善を図る観点から、家計に関する相談に対応し、家計管理に関するアドバイス、貸し付けの斡旋等の支援を行います。

必要に応じて、債務管理や成年後見制度等を実施する支援機関、社会保障制度や公租公課に関する給付・減免等の制度窓口の紹介、調整を行います。



相談・支援の流れ

相談支援員が一人ひとりの悩みに寄り添い、あなたと一緒に課題解決に向けて取り組みます

①～③相談の受付

困りごとや悩みをじっくりお伺いします。

④～⑧アセスメント(課題整理)

課題の解決に向けて利用できる制度やサービスの確認、相談支援員がお手伝いすること、ご自身にも努力して頂くことなど、一つひとつの課題の解決を一緒に考えプランを作成します。

プランに基づく支援が適切に実施されるよう「支援調整会議」で関係機関相互の調整をします。

⑨～⑫プランの実施

プランに沿って、各種の情報提供や、制度・サービスの利用支援、関係機関・窓口への同行、生活のアドバイス等々の相談援助等、寄り添い支援を行います。

生活困窮者自立促進支援モデル事業について

「生活困窮者自立支援法」は生活保護に至る前の段階の自立支援策を強化することを目的としており、平成25年12月に公布、平成27年4月からの施行が予定されています。

法律に基づく新しい制度の円滑な実施のため、平成25・26年度にかけて、モデル事業が全国各地で実施されています。詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/0000024812.html

平成25年度 事業報告

「第3次地域福祉活動計画」を活動基本として、地域の人々や団体等と連携し、地域福祉が総合的・体系的に展開していただけるよう積極的に、事業を推進しました。



組織の強化・財政基盤の確立

皆様からの会費は、自主運営を進めるうえで大変貴重な財源となりました。また、職員の育成を図るため、研修体制を整備し、必要な時に必要な研修ができる体制をととのえました。

地域福祉推進事業

各地域福祉推進委員会等の「高齢者のサロン」や「子育てサロン」などの支援を

はじめ、地域における各種事業の立案、開催支援、情報提供、関係機関との連絡調整等を行い、組織の活性化に努めました。25年度は、「ふくっぴー音楽隊」を結成し、積極的に地域に出向き、楽器演奏、レクリエーション等を通して、分かりやすい福祉啓発に努めました。

ボランティア活動の推進

手話や朗読等の各種ボランティア養成講座やボランティアリーダー研修会を開催しました。

介護保険事業の展開

ケアプラン作成の居宅介護支援事業所で、延人数2,718人の支援計画を作成、ホームヘルプサービス事業では、述べ9,886回のサービス提供をしました。デイサービスセンターすまいるでは、延べ6,749人の利用があり、訪問入浴事業では述べ253回訪問しサービスを提供しました。また、地域包括支援センターでは、3,834件の相談と723件の介護予防プランを作成するとともに、玉穂地区高齢者支援ネットワークや高根地区ケア会議を開催し、高齢者の支援活動をしました。

被災地支援活動

25年度の東日本大震災義援金は22件、55万円余を共同募金会へ送金しました。また、7月には豪雨災害が発生した西伊豆町、2月には大雪被害に遭った小山町（須走）へ職員を派遣し、災害ボランティア本部の運営を支援しました。

福祉相談事業の実施

「家族なんでも相談」「結婚相談」「心配ごと法律相談」等7つの分野にわたった「ふれあい相談」のほか、他部門も含め年間2,610件の相談に対応しました。「結婚相談」事業の一環として「婚活パーティー」を年2回開催し、11組のカップルが誕生しました。

福祉教育の推進

小学校から高校、特別支援学校までの一貫した事業を継続実施し、福祉教育の学習体験プログラムの展開のために、また、教育カリキュラムに適應するよう、福祉教育研修・連絡会を開催しました。

市民交流センターふじざくら指定管理事業

御殿場総合サービス、御殿場シルバー人材センターとともにグループ編成し、世代間交流、高齢者の支援事業、市民活動の推進等、総合的な福祉サービスと事業を実施し、204,331人の利用がありました。

権利擁護への取り組み

日常生活自立支援事業では、342件の相談と支援を行いました。成年後見事業は保佐類型1件を受任しました。

生活介護事業所「あけぼの」

利用者述べ数は、3,385人で昨年より588人増の利用者に日中入浴、排泄及び食事など必要な生活支援を行いました。また、日中一時支援では延べ806人活動の場を提供しました。

社会福祉協議会 特別会員 賛助会員 募集

社会福祉協議会は、民間社会福祉団体として、市内の様々な企業・団体・個人の皆様にご支援をいただき、社会福祉事業を推進しています。

市民の皆様が、安心して生活できる「福祉のまちづくり」を進めるために、特別会員賛助会員としてご支援くださいます皆様を広く募集しております。お申し込みについては、年間を通じて受け付けておりますので、社会福祉協議会までご連絡いたします。

■特別会員

一口(年額) 10,000円

■賛助会員

一口(年額) 1,000円

どうぞ
よろしくお願
いいたします。



地域福祉課

電話 70-68801

平成25年度 会計決算の概要

(単位:円)

一 般 会 計				
	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考
経常収入	349,452,293	341,603,638	7,848,655	介護保険収入 138,488,512 補助・助成・受託金 67,382,370 会計・経理区分資金移動 52,477,496 自立支援費等収入 56,011,210 会費・寄附金 17,383,114 共同募金配分金 12,397,076 事業収入・雑収入等 5,312,515
施設整備等収入	206,233	1,910,000	△1,703,767	50型テレビ・ブルーレイレコーダー
財務収入	27,076,160	7,792,740	19,283,420	中小企業退職共済掛金遡及分取崩 介護サービス事業安定基金取崩
前期末支払資金残高	33,645,394	42,846,255	△9,200,861	前年度繰越金
収入合計	410,380,080	394,152,633	16,227,447	
経常支出	361,597,498	351,806,019	9,791,479	人件費 252,934,601 事業費(共募・助成金含む) 42,722,722 会計・経理区分資金移動 51,312,406 事務費 14,627,769
施設整備等支出	206,233	3,201,220	△2,994,987	50型テレビ・ブルーレイレコーダー
財務支出	17,017,000	5,500,000	11,517,000	職員退職手当基金積立・介護サービス事業安定基金積立
支払合計	378,820,731	360,507,239	18,313,492	
収支差額(期末支払資金残高)	31,559,349	33,645,394	△2,086,045	

東田中塚本踏切高架下駐車場事業特別会計

	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考
事業活動収入	2,208,000	2,208,000	—	駐車料46台×4,000円×12ヵ月
事業活動外収入	161	159	2	普通預金利息
前期末繰越活動収支差額	781,711	781,711	—	前年度繰越金
収入合計	2,989,872	2,989,870	2	
事業活動支出	1,722,762	1,729,341	△6,579	管理業務委託費、土地占用料、法人税等
事業活動外支出	485,399	478,818	6,581	一般会計への繰出
支出合計	2,208,161	2,208,159	2	
収支差額(期末支払資金残高)	781,711	781,711	—	

御殿場市民交流センター管理運営事業特別会計

	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考
経常収入	125,216,985	121,948,797	3,268,188	指定管理事業受託金 97,500,000 経理区分間の資金移動 14,999,967 事業収入等 8,910,803 施設管理費負担金 3,806,215
前期末支払資金残高	5,581,630	7,226,261	△1,644,631	
収入合計	130,798,615	129,175,058	1,623,557	
経常支出	126,921,012	123,104,233	3,816,779	事務費 79,078,215 人件費 17,410,863 会計・経理区分資金移動 18,865,967 事業費 11,565,967
施設整備等支出	—	489,195	△489,195	
支出合計	126,921,012	123,593,428	3,327,584	
収支差額(期末支払資金残高)	3,877,603	5,581,630	△1,704,027	

一般会計・特別会計合計

	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考
総収入	544,168,567	526,317,561	17,851,006	
総支出	507,949,904	486,308,826	21,641,078	
収支差額(期末支払資金残高)	36,218,663	40,008,735	△3,790,072	

御殿場市社会福祉協議会

デイサービスセンター「すまいる」

デイサービスとは、介護保険制度のサービスの施設の一つです。介護認定を受けた方がご利用され、職員がご自宅まで送迎を行い、施設内で入浴や体操・レクリエーション、趣味活動などをして1日を過ごしていただいています。

現在『すまいる』では、御殿場市で取り組まれる8020運動に賛同し、利用者の皆さんの口腔機能向上を目指しています。歯科衛生士・看護師の定期的なチェックにより、口の中を清潔に保てるように日々取り組んでいます。

何より、口の中がきれいだと食事がおいしくなりますよね！



個人・団体を問わず、ボランティア大募集！

『すまいる』では、ボランティアの皆様に、いろいろな趣向で協力いただいております。その内容はバラエティに富んでいて、三味線・尺八演奏、日本舞踊など多種多様です。また定期的に音楽療法の先生や、地域の幼稚園児たちを招いて、交流会を開催しています。



問い合わせ デイサービスセンター『すまいる』 TEL (0550) 70-6807



～人と犬との命の絆～



国際セラピードッグ協会は、捨て犬や東日本大震災の被災犬達を殺処分寸前のところを救助し、セラピードッグに育成しています。そしてセラピードッグ達が社会福祉に貢献することにより、人と犬が共生することのできる社会の実現を目指していきます。



セラピードッグトレーニング



セラピードッグ活動



名犬チロリ

連絡先

国際セラピードッグ協会

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目11番13号エリザベスビル4F

TEL: 03-5537-2815 FAX: 03-5537-2817

E-mail: info@therapydog-a.org URL: <http://www.therapydog-a.org>



得する面白い役に立つ福祉情報玉手箱



知っていますか？ 社協の「婚活研究所」

「真剣に結婚を考えている」そんなあなたの出会いのお手伝いをするのが「婚活研究所」！ 専門の相談員が、結婚に対しての不安や悩みのお話もじっくり伺い、婚活イベントの企画もしています。イタリア料理教室や豪華ランチパーティーなどを開催しています。今年も楽しい婚活イベントを企画しております。開催については「社協だより」やホームページ等でお知らせしますのでどうぞ奮ってご応募ください!!

結婚相談日 男性 毎月第1金曜日・第3日曜日 13:00～16:00
女性 毎月第2土曜日・第4金曜日 13:00～16:00

場 所 市民交流センター ふじざくら 1階 市民相談室

問い合わせ 「婚活研究所」 電話/FAX 70-6803



御殿場特別支援学校

ジョブサポーター募集のお知らせ

特別支援学校では、昨年11月から「ぶれジョブ」という活動を行っています。この活動は、全国的にも広がっている活動で、子供たちが、自分の住む地域で職業体験を通じて、働く意欲と地域での居場所を作っていく活動です。月に2回程度、1時間の活動を5ヶ月間継続して行います。本校の中学部生徒2名が、今年は、5月から9月まで行う予定です。

お仕事体験をサポートしていただけるボランティアを募集しています。特別な資格は必要ありません。

お手伝いしていただける方、ご連絡ください。

◎問い合わせ・申込み……御殿場特別支援学校(総務課:渡辺) 電話 87-8200



「菜の花さわやか女性塾」を開講します。

笑った時、せきをした時、など日常のふとした拍子に尿がもれてしまう症状を「尿失禁」といいます。女性には生理学的にだれにも尿もれがおこりやすい構造です。しかし「トイレが近いこと」を「歳のせい」とあきらめ旅行や外出ができなくなっていることはありませんか？生活習慣を見直したり、骨盤底筋体操を始めることで症状は改善します。ご参加をお待ちしています。

日時 平成26年7月3日(木) 13時30分～15時30分
会場 市民交流センターふじざくら 2F大広間
対象者 市内にお住まいのおおむね60歳以上の女性
参加費 講演会は無料ですが、その後概ね月1回骨盤底筋体操等の体操教室に参加する場合は500円の負担があります。

問い合わせ 6月30日(月)締切りです。
地域包括支援センター 菜の花 電話 70-6804

市民交流センターふじざくら

「カラオケ民謡教室」開催中

60歳以上の方ならどなたでも予約なしで参加できます。

日時 毎月第4月曜、火曜 10時～14時30分(都合により日程の変更あり)

●カラオケ民謡教室…10時～11時30分
(先生による課題曲のレッスン)

●カラオケ自主練習…11時30分～14時30分
※教室に参加された方のみ自主練習ができます

市民交流センターふじざくら 2F大広間

参加費 1人1回 200円

その他 ①市民交流センターのバスが巡回します。

(月曜日:御殿場玉穂・高根地区 火曜日:富士岡・原里・印野地区)
②市民交流センターまで通うことが出来る人は、月曜・火曜どちらの教室に参加しても結構です。

問い合わせ 市民交流センター

電話 70-6800 FAX 70-6810
メール info@gotemba-sk.jp